

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営等措置	内山・班目地区用水路整備事業	南足柄市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,699,700 (事業実施主体 (市町村)の総事 業費)

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	内山・班目地区用水路整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南足柄市		
交付金事業実施場所	南足柄市内山・班目			
交付金事業の概要	用水路の補修事業			
総事業費	4,699,700	交付金充当額	4,400,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果目標	発電用施設の周辺地域である内山・班目地区は稲作が盛んな地域である。毎年両自治会から農業用水路の整備について要望が上がっているが、現状では市の財政状況により対応できていない。今回本交付金を活用し用水路を整備することにより、住民の生活利便性の向上を図る。			
交付金事業の成果指標	工事完了後、当該自治会へアンケートを行い、80%以上の満足度を指標として評価を行う。			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により、市内3ヵ所の農業用水路の整備を行い、地域の農業生産性の向上を図ることができました。また、内山地区については、用水路の劣化により民家の土台付近にまで浸食が及んでいる危険な状況を改善でき、防災の面でも大きな効果がありました。</p> <p>またこの取り組みを自治会回覧により周知を図るとともに、アンケートによる調査を行った結果、87%の満足度という結果を得ることができました。</p> <p>来年度以降も、内山・班目地区の用水路整備を継続するとともに、他地区でも事業を行い、本交付金の有効な活用を目指す予定です。</p>			

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
水路維持修繕（内山）②-1	請負	中村建設株式会社	497,880
水路維持修繕（内山）②-2	請負	中村建設株式会社	496,800
水路維持修繕（内山）②-3	請負	中村建設株式会社	496,800
水路維持修繕（内山）②-4	請負	中村建設株式会社	495,720
水路維持修繕（内山）②-5	請負	中村建設株式会社	369,360
水路維持修繕（班目1）1	請負	株式会社川上建設	495,010
水路維持修繕（班目1）2	請負	株式会社川上建設	495,010
水路維持修繕（班目1）3	請負	株式会社川上建設	484,210
水路維持修繕（班目1）4	請負	株式会社川上建設	484,210
水路維持修繕（班目2）	請負	株式会社川上建設	384,700

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無

なし

交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度

なし

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
 - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。